

# えをみてえをかく展覧会



**2026 年 7 月 23 日(木) - 2026 年 11 月 8 日(日)**

会場 岐阜県美術館 展示室1a、ホール、庭園（岐阜市宇佐 4-1-22） 主催 岐阜県美術館

開館時間: 10:00 - 18:00 夜間開館日(10月16日〔金〕、11月20日〔金〕)は 20:00 まで開館 ※展示室の入場は閉館の30分前まで

休館日: 毎週月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

観覧料: 一般 370(310)円 大学生 240(180)円 **高校生以下無料** ※( )内は 20 名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証または登録証の交付を受けている方およびその付き添いの方(1名まで)は無料 ミライロ ID が利用できます

【最新の情報は岐阜県美術館ウェブサイトでご確認ください】

 **岐阜県美術館**  
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22  
TEL 058-271-1313(代表) FAX 058-271-1315  
URL <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>



県美術館  
Web サイト



公式 Facebook



公式 Instagram



公式 X

あたらしい自分らしい美術館はじめました。

# えをみてえをかく展覧会 の楽しみ方

絵を描く人がいるから絵が生まれる。

美術館には絵は展示してあるけれども、絵を描く人はいなかった。

美術館に絵を描く人がいたっていいじゃないか！

いや。むしろ絵を描く人がいた方がいいんじゃないのか？

この絵を描いた人はどんな気持ちで描いたのだろう？

何を伝えたかったのだろう？

絵を描くとどんなことが自分の中で起こるのだろう？

見ていただけではわからないことが、そこにはあるかもしれない。

絵があるということは、その絵の前には絵を描く人がいたということ。

絵は物ではない。絵は出来事なのです。

HERINO.



オディロン・ルドン《眼をとじて》

1900年以降 画布 岐阜県美術館蔵

## 関連イベント

ルドンに影響を受けた作家の中から漫画家水木しげるの作品や、アーティスト日比野克彦(岐阜県美術館長・東京藝術大学長)がルドンからインスピレーションをうけて描いた作品も展示。

会期中には、日比野館長によるスペシャルワークショップも開催。



オディロン・ルドン『ギュスターヴ・フロベールに  
《聖アントワンの誘惑第二集》』IV』  
1889年 リトグラフ、紙



日比野克彦《ケイショウ→エイゾウ》  
2016年 鉛筆、色鉛筆、紙

## 日比野館長によるスペシャルワークショップ

アーティストで当館長・東京藝術大学学長の日比野克彦と一緒に絵を見て絵を描く特別な機会です。

- 8月18日(火)午後 「日比野克彦と図工・美術の先生100人が えをみてえをかくフェス」
- 9月26日(土)13~15時 えをみてえをかく展覧会 × フランス近代絵画の祝宴展「日比野克彦が えをみてえをかく公開制作①」
- 11月3日(火・祝) 時間未定 「日比野克彦が えをみてえをかく公開制作②」

## その他の催し

- 7月25日(土)~8月23日(日) 「県民文化の森」わくわくプロジェクト
- 8月30日(日)、10月25日(日) ナンヤローネ アートツアー
- 9月23日(水・祝) ナンヤローネ アートアクション
- 7月12日(日)14時~、10月11日(日)14時~ パイプオルガン定期演奏会

※開催場所、時間、参加方法の詳細については、随時岐阜県美術館 Web サイト及び SNS で発信していきます。

※関連プログラムに変更がある場合もございます。最新情報は、岐阜県美術館 Web サイトでご確認ください。